

■仕事■ 《他人から求められて初めて発生するもので、自分がやりたいことではありません》  
人に仕える事で、仕事になるのです。あなたにその仕事が行くのは、あなたに求められているからです。依頼されてくる仕事はまず素直に引き受けましょう。そうして次回からは、あなたが指名されるように今の仕事をチキンと仕上げてみましょう。次第により仕事が回ってきます

■変わるものと変わらないもの■ 《性格は変わるものではありませんが、心はころころと変わります》  
上司は不動心といわれるガンとして、ぶれない心を持ちたいものです。部下はいつも上司の態度や心の変化を見ているものです。いつ見られてもよいように心がけをしたいものです

■つながる■ 《人と人がつながるのは、心と心でつながっていることです》  
不安定なようで、しっかりとつながっているのも心と心です。四画の文字ですが、この心という字は、一画一画がばらばらです。見えない空間によってつながれている不思議な漢字ですが、実は波動でつながっていると思います。波動は弱くなったり強くなったりしますが、相手をどう思いやるかの強さだと考えます

■試行錯誤■ 《色々と創意工夫をしながら、悩み苦しむ過程の中に充実感が生まれてきます》  
直感でピンとくるのは、それまでの試行錯誤の積み重ねのご褒美です。努力のないところに充実感は生れてきません。その過程こそがあなたを鍛えてくれます。そしてやがては自信になっていきます。困難という壁に真正面からぶつかってみましょう。意外とその壁は破れるものです

■成功■ 《たくさんの情報を持っていることも、早く成功への道に近づいていくものです》  
それは選択肢が多くあるから正しいと見える方法に近づきやすくなるものです。情報が少ないと、あれこれ何もできないで悩むだけになり、混乱していくだけになります。何が本質かいつも考えることや行動指針を持つことで、色々な場面での判断がつきやすくなります。第三の眼という友人も貴重な財産です

■今やる■ 《すぐに行動することが、自分の進むべき道を開いていけるものです》  
すぐにやるから多くのチャンスの卵を手に入れることができます。そのことを習慣化することで、人生の彷徨っている時間を価値ある時間に変えることができるので、自分のやりたいことができるようになります

■種まき■ 《実を収穫しようとしても、種まきをしておかないことには何も収穫できません》  
冬の田起こし、春の種まき、夏の草取りと事前に多くの手間を掛けておかないことには、秋に多くの実りを収穫することはできません。事前の段取りで成果が大きく変わってくるものです

■相乗効果■ 《掛け算のようで、実はべき乗にもなっていくのが相乗効果です》  
一人でやるよりもチームで前向きに楽しいことを繰り返していきくと、いつの間にか信じられない成果が発揮されるようになっていきます。それはできなかったことができるという奇跡に変わります

■信じる■ 《人の言うことと書きますが、何を言うかではなく、誰が言うかで違ってくるものです》  
「伝える」は、人に云うことと書きます。日本語は面白いですね。「儲ける」は、信じる者と書きます。誰が言ったかで、そのことが信じられるどうか変わって来ます。毎日の努力の積み重ねで、次第に相手に評価されるようになります。普段からの言動が大切になってきますね

■過信■ 《自信は本気になることであって、過信は本気になっていない時起こるものです》  
過信は、間違っただけの思い込みです。本気になっていたら、本当に集中していますので、間違いは非常に少なくなるものです。集中してきたら、本物が向こうの方からやってきます

■積み重ね■ 《小さなことをどれだけ繰り返すかは、やがてはとんでもない差になっていきます》  
毎日、毎回のことを何の目的でやろうとしているか意識しながらやっていくと、それが段々と階段のように段差になって行きます。無意識でやるといつまでも平坦なものにしかならないようです